

| | | | |
|------|--|--|------------------------------------|
| 研究課題 | 数値予報(降水量)を用いた洪水予測の可能性に関する研究 | | |
| 担当者 | 牛山朋來 | | |
| 所属機関 | 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター | | |
| 研究概要 | 洪水被害軽減やダム操作手法の改善を目的として、洪水予報に対する数値予報降水量情報の有効性について検証を行う。具体的には、週間アンサンブルをダウンスケーリングした領域アンサンブル予報と、メソ解析やMSMの予報値を境界条件としたアンサンブルカルマンフィルターによる領域アンサンブル予報を比較検討し、より良い洪水予報の可能性を調査するのが目的である。 | | |
| 発表論文 | 番号 | 論文名 | リンク先URL(クリックすると当該論文の関連ページにリンクします。) |
| | 1 | 牛山朋來・佐山敬洋・藤岡奨・建部祐哉・深見和彦・三好建正, アンサンブルカルマンフィルターを用いた2011年台風12号・15号の降雨流出予測実験, 河川技術論文集第19巻、319-324. 2013年6月 | |
| | 2 | 牛山朋來・佐山敬洋・藤岡奨・建部祐哉・深見和彦・三好建正, アンサンブルカルマンフィルターを用いた2011年台風12号・15号の降雨流出予測実験, 河川技術論文集第19巻、319-324. 2013年6月 | |
| | 3 | | |
| | 4 | | |
| | 5 | | |
| | 6 | | |